

万場だより

～神流川における砂防事業のご紹介～

第6号 平成23年6月1日

国土交通省
利根川水系砂防事務所 万場出張所

～みんなで防ごう土砂災害～ 6月は土砂災害防止月間です。

国土交通省では、土砂災害の防止と被害の軽減を目的に6月を「土砂災害防止月間」としております。これからの時期は、梅雨、台風などの影響により土砂災害の危険が高まります。**土砂災害から身を守るために知っておくべきこと**についてお知らせします。

危険を感じたら早めの避難

避難の道順を決めておく

避難する道に危険な場所がないか日ごろから調べておきましょう。

危険箇所を調べておこう

日ごろからどこが危険か、避難場所はどこか、確認しておきましょう。

お年寄りや早めに避難させよう

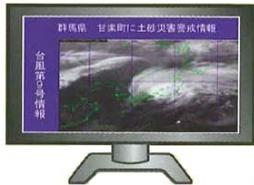
移動時間を考えて早めの避難を。

防災無線や広報車による呼びかけに注意する

強い雨や長雨のときは呼びかけに注意しましょう。

土砂災害警戒情報に注意

大雨による土砂災害発生の危険性が高まったときには、土砂災害警戒情報が発表されます。情報に基づき避難をしましょう。



▲ テレビによる告知 ※イメージ

東日本大震災（東北地方太平洋沖地震等）への対応について

国土交通省においては、3月11日震災発生直後より非常体制をとって対応しており、**万場出張所においても、砂防施設の緊急点検を実施し被災がないことを確認**しております。**=上写真**

また、緊急災害対策派遣（TEC-FORCE）として、液状化による堤防被災の著しい利根川下流部（茨城県、千葉県）にて、堤防の復旧に関わる技術支援を行っています。**=下写真** 派遣された万場出張所職員によると、「千葉県香取市の市街地などは、地震に伴う液状化がひどく、道路や橋の通行止めはもちろん、上下水道が復旧されていない地区も多く、未だに多数の方々が日常生活に支障を来している状況」とのことでした。



点検対象施設（奥名郷砂防堰堤ほか4箇所）



災害対策緊急支援チーム



堤防の被災状況（利根川 茨城県河内町）

安全な河川利用に向けて ～砂防施設の安全利用点検を実施～

多くの方が河川を利用する季節になりますが、出水等の危険もありますので、**河川を利用する場合は以下のことに注意**してください。

- 天候には十分注意して、雨が降ったらすぐに避難！
- 砂防施設は転落の危険があるので、近寄らない！
- 自己の責任において十分注意して河川を利用。

なお、河川に利用者が多く訪れるG. Wと夏休み前の年2回、砂防施設周辺において、立入防止柵や注意喚起看板の状況を確認する安全利用点検を実施しております。=右写真

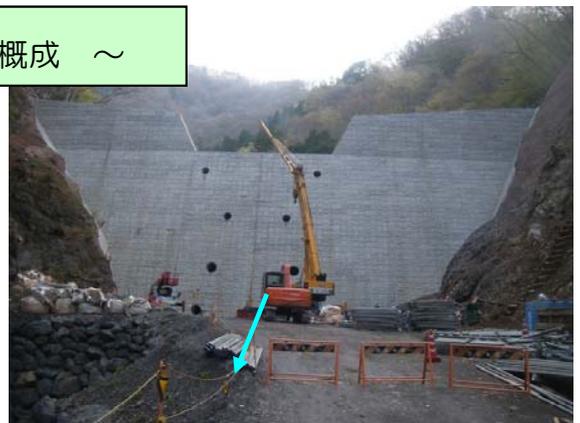


立入防止柵及び注意喚起看板の設置状況

工事トピック ～住居附沢砂防堰堤 本堰堤が概成～

上野村乙母で施工中の住居附（すもうづく）沢砂防堰堤の本堰堤部分（高さ26.5m）が4月末に完成しました =右写真

引き続き、下流側に副堰堤を施工し、10月末には完成予定です。



施工中の住居附砂防堰堤

施工中の工事一覧

工 事 名	施 工 場 所	工 事 概 要	工 事 受 注 者	工 期
住居附沢砂防堰堤工事	上野村大字乙母	砂防堰堤工事 (高さ26.5m)	岩田地崎建設 (株)	H20.3.8～H23.10.26
H22滝ノ沢砂防堰堤工事	上野村大字乙母	鋼製砂防堰堤工事 (高さ14.5mの基礎部分)	黒澤建設(株)	H23.2.15～H23.6.30
H22栢ヶ舞工事用道路工事	藤岡市譲原	工事用道路 約450m	三興建設(株)	H22.8.3～H23.6.20
H22下久保集水井(D10)及び工事用道路工事	藤岡市譲原	集水井1基 工事用道路 約50m	上原建設(株)	H22.2.3～H23.11.21
H22栢ヶ舞拡幅工事用道路工事	藤岡市譲原	工事用道路(現道拡幅) 約180m	塚本建設(株)	H23.3.23～H23.11.30



国土交通省 利根川水系砂防事務所



とねSABOモバイル
浅間山ライブカメラ映像や
地域情報、防災情報などを
携帯で発信中!
<http://www.ktr.mlit.go.jp/tonesui/m/>

<http://www.ktr.mlit.go.jp/tonesui/index.htm>

万場出張所

〒370-1506

多野郡神流町大字黒田91

TEL 0274-57-2049

万場出張所管内（神流川流域）



万場出張所案内図



万場だより 第6号 H23.6